

江戸川大学保健だより

NO.011

09年03月

江戸川大学 学生相談室 医務室 (C棟)

soudan@edogawa-u.ac.jp

内線 477

ギャンブル依存症とは・・・？

「ギャンブルによって経済的、社会的、精神的な問題が生じているにも関わらずギャンブルを止めることができない状態」とされています。そして、現在の日本には、ギャンブル依存症者は推定 300 万人前後いると言われ、その中には私たち大学生も含まれています。

ギャンブル依存になりやすい人の特徴

社会人 61 名、大学生 50 名に質問紙調査をとり、そのうちギャンブル依存傾向のある人はそうでない人と比べて、相対的に次のような特徴がみられました。

- 自分自身を「意志が弱い」と思う人
- 自分自身を「不真面目である」と思う人
- 生活における満足感が低い人
- 家族間の信頼感が低い人
- 初めてギャンブルをした年齢が低い人
- 幼少期に親と一緒に賭け事を楽しんだ経験がある人

ギャンブル依存に悩まされたら

ギャンブル依存症者は自身の症状に気付かないことが多いため、家族や友人など、周りの人が気づいてあげることが大事です。そして、周りの人はギャンブル依存者に気づいたら、適切な対応を取ることが求められます。また、ギャンブル依存症者の回復を支援するグループも複数存在し、これらを利用することは最も効果的な方法といえるでしょう。

報告者：人間社会学科 4 年 光畑晴人

監修者：人間心理学科 松田英子

健康に関するご相談、保健便りに関するご質問等がございましたら、C 棟相談室までご連絡ください。

soudan@edogawa-u.ac.jp

下の表は、GA(ギャンブラーズ・アノニマス)というアメリカの有名な自助グループで作成されたギャンブル依存度を調べる質問であり、20 項目中 7 個以上当てはまるものがあればギャンブル依存傾向が高いとされています。

GA(ギャンブラーズ・アノニマス)のギャンブル依存を調べるための 20 項目の質問

1. ギャンブルのために仕事(授業)を抜け出したり休んだりしたことがある。
2. あなたのギャンブルによって、家庭生活が不幸になっている。
3. あなたがギャンブルをすることによって、まわりから白い目で見られていると思う。
4. ギャンブルのあと、強い自責の念にかられることがある。
5. 借金やお金の問題をなんとかしようと思って、ギャンブルをしたことがある。
6. ギャンブルはあなたの向上心や能率を下落させていると思う。
7. 負けて帰ってきたあと、できるだけ早くギャンブルをしに戻って取り返さなきゃ、と思う。
8. 勝って帰ってきたあと、早くもう一回行ってもっと勝ちたい、という強い欲求を感じるがよくある。
9. 財布がカラになるまで、ギャンブルをやってしまうことがよくある。
10. ギャンブルに使うためにお金を借りたことがある。
11. ギャンブルのために仕事(授業)を抜け出したり休んだりしたことがある、大切なものを売ってしまったことがある。
12. 「ギャンブル用の資金」としてとっておいたお金は、他の生活のために使うのは、絶対にいやだ。
13. ギャンブルによって、家族との約束を破ったり、「家族のことはどうでもいいや！」と思ったことがある。
14. はじめ予定していたよりも、はるかに長くギャンブルをしてしまうことがよくある。
15. 心配事や、問題を避けるために、ギャンブルをしに行ったことがある。
16. ギャンブルの借金のせいで、違法な行為をしてしまった、または、しようと計画したことがある。
17. ギャンブルのせいで、よく眠れないことがある。
18. 心の葛藤、失望、ストレスなどを感じた時、むしろにギャンブルをしたくなる。
19. 良いことがあって、ツキが上向いてきた時、さっそくギャンブルしに行かなくちゃと思うことがよくある。
20. ギャンブルのあとで自殺しようかと考えたことがある。